

金融の理論から 活用法を紐解く

鈴木 淳生 教授

Prof. Suzuki Atsuo

都市と金融

3年前期/専門部門(経済・経営科目群)

金融の基礎理論を知る

— 「都市と金融」はどのような講義ですか？

この講義では、金融工学・数理ファイナンスの基礎を学びます。その中でもまずは基本となる「ポートフォリオ理論」と「オプション評価理論」について取り上げています。ポートフォリオ理論は、ある条件下でどの資産に投資すればリスク(=損失の可能性)が少なくなるか？という理論を学びます。オプション評価理論は、デリバティブ(金融派生商品)の中のオプションの価格を求める問題です。どちらも具体例をいくつか出しつつ、学生が自らその意味を考えられるような講義を心がけています。

— 具体例として、どんなことがあげられますか。

私たちの身のまわりには、数学が溢れています。数学と聞くと難しく感じるかもしれませんが、実は私たちは起きてから寝るまで、数学なしに生活することはできません。たとえば、ここに10本のくじがあるとします。当たりは3本。引いたくじは戻しません。当たりを引くには、何番目が最も確率が高いでしょうか？これはとても有名な例ですが、講義でも、こんな問

いかけをしています。答えは「10本全て同じ確率」。引く順番に優劣はないんです。このように、数学はあらゆるところで使われており、それを理解し、求めた値を応用する力をつけることで、数字を味方にして物事を考える力がつきます。ただ、値を求めることがゴールになってしまうと、その先が広がりません。計算力も大切ですが、**どうして求める必要があるのか？それをどのように活用できるか？**を根本的に理解することで、数字を活用する力をつけてほしいと思います。

普遍的な知を学ぶ場所

— 都市情報学部でどんなことを学んでほしいですか。

「今習ってることって、どこで役立つんですか？」と聞かれることが多いですが、大学で日々学んでいることが就職後すぐに社会で役に立つことはありません。**大学は「普遍的な知」を学ぶところ。**得た知識が血となり肉となり、自分のものとなれば、きっとどこかで役立ちます。都市情報学部は文理融合で、さまざまな分野の講義がありますので、どんどん積極的に学んでほしいと思います。それが、未来の自分をつくっていくはずですよ。

Online Class in 2020

重要なのは双方向コミュニケーション

普段は板書で講義をしていたので、遠隔講義用の資料を作成するだけでとても大変でした。遠隔講義だと学生とコミュニケーションが取れないので、学生の理解度を確認することができず、はじめは手探りでした。WebClassの掲示板を活用して、質問やコメントにはできる限り答えるようにすることで、少しでも双方向性を感じてもらえるよう工夫しました。

学生の声



高澤 怜那さん(3年生)

金融という側面から、数式による計算によって都市がどう写っているのかわかりたいと思い、受講を決めました。あらゆるものの効率を上げるために便利な機能を使うことは必要ですが、この講義を受けたことで、何を求めるのかを明らかにしながら、理解する重要性について再認識することができました。